

2014年4月23日

薄くて強い化学強化ガラスとの組み合わせで30%軽量化した調光ペアガラスが フリーゲージトレイン新試験車両に搭載

AGC 旭硝子株式会社

AGC（旭硝子株式会社、本社：東京、社長：石村和彦）の軽量調光ペアガラスが、4月20日にJR九州の路線を試験走行した鉄道・運輸機構のフリーゲージトレイン（軌間可変電車）新試験車両に搭載されましたのでお知らせします。

【フリーゲージトレイン新試験車両】



今回採用された窓ガラスは、薄くて強い化学強化ガラスと調光ガラス **WONDERLITE™** を組み合わせたペアガラスです。以下のように、窓周辺の軽量化と快適性に貢献します。

*【車外側】化学強化ガラスを使用した軽量な合わせガラス

薄くて強い化学強化ガラスを使用することで、従来比30%の軽量化を実現。また、2枚の化学強化ガラスで粘着性の高い中間膜を挟み込むことで、より安全性の高い仕様としています。

*【車内側】調光ガラス **WONDERLITE™**

乗客の好みに応じて外光の透過率の調節が可能。また、高い遮熱・断熱効果による車内環境の快適性向上に加え、調光機能により、カーテンの設置が不要となります。



AGCグループは、今後もグループが持つ素材・技術の多様性を活かしながら、安全で快適な輸送機器を支える高付加価値製品の開発・提供を推進していきます。

以上